

第13期(2019年12月期)  
決算公告

2020年4月1日

山形県鶴岡市覚岸寺字水上234番地1

Spiber株式会社

代表執行役 関山 和秀

## 貸借対照表

2019年12月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	(6,717,690)	流動負債	(1,296,030)
固定資産	(9,924,338)	固定負債	(1,640,406)
有形固定資産	4,219,331		
無形固定資産	79,181		
投資その他の資産	5,625,825		
		負債合計	2,936,437
		(純資産の部)	
		株主資本	(13,705,591)
		資本金	14,415,428
		(資本剰余金)	(14,405,428)
		(利益剰余金)	△14,010,341
		(自己株式)	△1,104,923
		純資産合計	13,705,591
資産合計	16,642,029	負債純資産合計	16,642,029

# 損益計算書

自2019年1月1日  
至2019年12月31日

(単位:千円)

科目	金額
営業収益	200,000
営業費用	5,280,051
営業損失(△)	△5,080,051
営業外収益	475,119
営業外費用	362,187
経常損失(△)	△4,967,118
特別利益	91,054
特別損失	199,294
税引前当期純損失(△)	△5,075,358
法人税、住民税及び事業税	3,880
法人税等調整額	2,531
当期純損失(△)	△5,081,769

# 個別注記表

自2019年1月1日  
至2019年12月31日

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

#### ①有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式 …… 移動平均法による原価法

投資有価証券

時価のないもの …… 移動平均法による原価法

#### ②棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料及び貯蔵品 …… 個別法および先入先出法による原価法

### (2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産 …… 定率法(ただし、建物(附属設備を除く)および2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物は定額法)を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 22～38年

構築物 7～20年

機械及び装置 4年

車両運搬具 6年

工具、器具及び備品 4～5年

②無形固定資産 …… 定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

自社利用のソフトウェア 3～5年

③リース資産 …… 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。  
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし残存価格を零とする定額法を採用しております。

④長期前払費用 …… 支出の効果が及ぶ期間で均等償却しております。

(3) リース取引の処理方法

①ファイナンス・リース取引

所有権移転ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っております。また、未経過リース料の期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、リース料総額から利息相当額の合理的な見積額を控除しない方法を採用しております。

②オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等は、税抜方式であります。